

高等院校规划教材

# 日本社会文化概况

田孝平 主编



RIBEN  
SHEHUI WENHUA  
GAIKUANG



日本

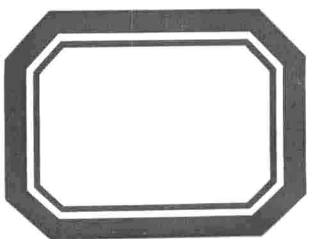


RIBEN  
SHEHUI WENHUA  
GAIKUANG

社会  
文化

中国矿业大学出版社

China University of Mining and Technology Press



教材

# 日本社会文化概况

主 编 田孝平

副主编 石小娟 林燕燕

编 者 (以姓氏拼音为序)

唐 燕 王 方

王洪磊 于晓欢

中国矿业大学出版社

**图书在版编目(CIP)数据**

日本社会文化概况/田孝平主编. —徐州:中国矿业大学出版社, 2013. 12

ISBN 978 - 7 - 5646 - 2189 - 6

I. ①日… II. ①田… III. ①文化研究—日本  
IV. ①G131.3

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2013)第 312359 号

书 名 日本社会文化概况  
主 编 田孝平  
责任编辑 姜 华  
出版发行 中国矿业大学出版社有限责任公司  
(江苏省徐州市解放南路 邮编 221008)  
营销热线 (0516)83885307 83884995  
出版服务 (0516)83885767 83884920  
网 址 <http://www.cumtp.com> E-mail: cumtpvip@cumtp.com  
印 刷 徐州中矿大印发科技有限公司  
开 本 787×960 1/16 印张 11 字数 203 千字  
版次印次 2013 年 12 月第 1 版 2013 年 12 月第 1 次印刷  
定 价 22.00 元

(图书出现印装质量问题,本社负责调换)

# 前 言

---

语言与文化不可分割的关系,使得当前的日语教学非常重视培养学生的文化素养,教学过程中亦加大了对文化知识的导入。很多院校的日语专业开设了日本概况、日本文化、日本历史等相关文化认知课程。同时,还开设了日本文化的专业选修课及全校的通识选修课程。由于网络的普及,学生能够很方便地查阅与日本社会文化相关的资料和信息,但这些信息非常零散,造成学生缺少对日本社会文化较为系统、全面和深入的认识,从而对日语学习产生了很大的影响。为此,我们编写了这本《日本社会文化概况》,以满足日语学习者的需求,使他们对日本社会文化能够有一个更为系统、全面和深入的认识和理解。

本书由八章内容构成:第一章,日本地理;第二章,日本历史;第三章,日本社会和日本人;第四章,日本文化;第五章,日本的风俗习惯;第六章,日本的体育和娱乐;第七章,日本文学;第八章,日本经济。每章内容用日文书写,其中的部分单词还标注了发音,书后附有中文译文及参考文献,便于学生学习和阅读。本书适用于具有一定日语基础的日语专业学生和非日语专业的广大日语爱好者学习和阅读。

本书是编写组集体努力的结果。田孝平负责全书的整体结构,并承担第一章和第八章的编写任务;石小娟承担第二章、王洪磊承担第三章、于晓欢承担第四章、林燕燕承担第五章、唐燕承担第六章、王方承担第七章的编写任务。

本书在编写过程中,参考了《タテ社会の人間関係》、《日本文学史》、《日本国概况》、《菊与刀》、《日本人的心理结构》、《日本文化史》等文献资料,在此谨对这些著作的作者表示衷心的感谢。由于编者水平有限,编写中难免有错漏和不当之处,希望广大读者指正,以便进一步充实完善。

编 者

2013年9月

# 目 录

---

|                      |    |
|----------------------|----|
| <b>第一章  日本の地理</b>    | 1  |
| 1  日本の位置と面積          | 1  |
| 2  日本の人口と大都市         | 2  |
| 3  日本の気候と自然災害        | 7  |
| 4  日本の資源             | 9  |
| 5  日本列島              | 10 |
| 6  日本の交通             | 14 |
| <b>第二章  日本の歴史</b>    | 17 |
| 1  原始・古代             | 17 |
| 2  中世                | 21 |
| 3  近世                | 24 |
| 4  近代                | 26 |
| 5  現代                | 28 |
| <b>第三章  日本社会と日本人</b> | 31 |
| 1  タテ社会              | 31 |
| 2  恥の文化              | 32 |
| 3  中流意識              | 34 |
| 4  年功序列              | 34 |
| 5  学歴偏重社会            | 35 |
| 6  単身赴任              | 36 |
| 7  日本人の娯楽観           | 36 |
| 8  集団意識              | 37 |
| 9  現代の家族             | 38 |
| 10  義理と人情            | 39 |
| <b>第四章  日本文化</b>     | 40 |
| 1  歌舞伎               | 40 |

|                       |          |    |
|-----------------------|----------|----|
| 2                     | 能と狂言     | 40 |
| 3                     | 文楽       | 41 |
| 4                     | 落語と漫才    | 42 |
| 5                     | 演歌と音楽    | 42 |
| 6                     | 茶道       | 43 |
| 7                     | 華道       | 44 |
| 8                     | 書道       | 44 |
| 9                     | 浮世絵      | 45 |
| 10                    | 陶磁器と漆器   | 45 |
| 11                    | 人形       | 46 |
| 12                    | 盆栽       | 46 |
| 13                    | 建築物と庭園   | 47 |
| 14                    | 文字       | 48 |
| 15                    | 宗教       | 49 |
| <b>第五章 日本の風俗習慣</b>    |          | 51 |
| 1                     | 日本の年中行事  | 51 |
| 2                     | 日本の法定祝日  | 53 |
| 3                     | 日本の祭り    | 54 |
| 4                     | 婚儀       | 55 |
| 5                     | 葬儀       | 58 |
| 6                     | 日本人の飲食   | 59 |
| 7                     | 着物       | 61 |
| <b>第六章 日本のスポーツと娯楽</b> |          | 62 |
| 1                     | 相撲       | 62 |
| 2                     | 野球       | 63 |
| 3                     | 柔道       | 65 |
| 4                     | その他のスポーツ | 66 |
| 5                     | 娯楽       | 68 |
| <b>第七章 日本の文学</b>      |          | 72 |
| 1                     | 古典文学     | 72 |
| 2                     | 近代文学     | 78 |

|                  |    |
|------------------|----|
| 3 現代文学           | 81 |
| <b>第八章 日本の経済</b> | 84 |
| 1 高度経済成長期        | 84 |
| 2 日本経済高度成長の要因    | 86 |
| 3 バブル経済の崩壊       | 88 |
| 4 日本的経営の崩壊       | 89 |
| 5 リストラ           | 90 |
| 6 定年制の廃止         | 91 |
| 7 中小企業           | 91 |

## 译 文

|                     |     |
|---------------------|-----|
| <b>第一章 日本地理</b>     | 93  |
| 1 日本的位置和面积          | 93  |
| 2 日本的人口和城市          | 93  |
| 3 日本的气候和自然灾害        | 98  |
| 4 日本的资源             | 100 |
| 5 日本列岛              | 101 |
| 6 日本的交通             | 103 |
| <b>第二章 日本历史</b>     | 106 |
| 1 原始・古代             | 106 |
| 2 中世                | 109 |
| 3 近世                | 111 |
| 4 近代                | 113 |
| 5 现代                | 114 |
| <b>第三章 日本社会与日本人</b> | 117 |
| 1 纵向社会              | 117 |
| 2 耻文化               | 117 |
| 3 中流意识              | 119 |
| 4 年功序列              | 119 |
| 5 学历社会              | 119 |

|                           |               |            |
|---------------------------|---------------|------------|
| 6                         | 单身赴任 .....    | 120        |
| 7                         | 日本人的娱乐观 ..... | 121        |
| 8                         | 集团意识 .....    | 121        |
| 9                         | 现代家庭 .....    | 122        |
| 10                        | 义理和人情 .....   | 122        |
| <b>第四章 日本文化 .....</b>     |               | <b>124</b> |
| 1                         | 歌舞伎 .....     | 124        |
| 2                         | 能和狂言 .....    | 124        |
| 3                         | 文乐 .....      | 125        |
| 4                         | 单口相声和漫才 ..... | 125        |
| 5                         | 演歌和音乐 .....   | 126        |
| 6                         | 茶道 .....      | 126        |
| 7                         | 花道 .....      | 127        |
| 8                         | 书道 .....      | 127        |
| 9                         | 浮世绘 .....     | 127        |
| 10                        | 陶瓷器和漆器 .....  | 127        |
| 11                        | 偶人 .....      | 128        |
| 12                        | 盆栽 .....      | 128        |
| 13                        | 建筑和庭园 .....   | 129        |
| 14                        | 文字 .....      | 130        |
| 15                        | 宗教 .....      | 130        |
| <b>第五章 日本的风俗习惯 .....</b>  |               | <b>132</b> |
| 1                         | 日本的传统节日 ..... | 132        |
| 2                         | 日本的法定假日 ..... | 133        |
| 3                         | 日本的祭祀活动 ..... | 134        |
| 4                         | 婚礼 .....      | 135        |
| 5                         | 葬礼 .....      | 137        |
| 6                         | 日本人的饮食 .....  | 138        |
| 7                         | 和服 .....      | 139        |
| <b>第六章 日本的体育和娱乐 .....</b> |               | <b>141</b> |
| 1                         | 相扑 .....      | 141        |



|                           |                   |     |
|---------------------------|-------------------|-----|
| 2                         | 棒球 .....          | 142 |
| 3                         | 柔道 .....          | 143 |
| 4                         | 其他体育运动 .....      | 144 |
| 5                         | 娱乐 .....          | 145 |
| <br><b>第七章 日本文学</b> ..... |                   | 149 |
| 1                         | 古典文学 .....        | 149 |
| 2                         | 近代文学 .....        | 153 |
| 3                         | 现代文学 .....        | 156 |
| <br><b>第八章 日本经济</b> ..... |                   | 158 |
| 1                         | 经济高速增长期 .....     | 158 |
| 2                         | 日本经济高速增长的原因 ..... | 160 |
| 3                         | 泡沫经济的崩溃 .....     | 161 |
| 4                         | 日式经营的崩溃 .....     | 162 |
| 5                         | 企业重组 .....        | 163 |
| 6                         | 退休制度的废除 .....     | 163 |
| 7                         | 中小企业 .....        | 164 |
| <br><b>参考文献</b> .....     |                   | 165 |

# 第一章 日本の地理

---

## 1 日本の位置と面積

### (1) 日本の位置

日本は東アジアの一部で、国土の大半は、ユーラシア大陸と太平洋の間を、およそ3000 kmにわたって北東から南西に弓形にのびる列島である。北海道、本州、四国、九州の四島と付近の多くの小島は、日本列島とよばれる。北と西は、オホーツク海、日本海、東中国海によって大陸とへだてられ、南と東は太平洋に面している。古くから海をわたって、近くの国々と交流をもち、その後、海上・航空交通の発達にともなって、遠い国々とも結びつくようになった。

日本列島の周りにはたくさんの国や地域があり、西は日本海と東中国海を隔てて朝鮮、韓国、中国と向かい合い、東は太平洋を隔ててアメリカ大陸がある。北にはオホーツク海を隔ててロシアの東シベリアがあり、南には太平洋を挟んでフィリピンやインドネシアなどの国々がある。

### (2) 日本の面積

日本国土の面積は約37.78万km<sup>2</sup>で、世界第60位である。日本列島の中で本州の面積が一番大きく、全国面積の61%を占めている。ついで、北海道は22%、九州(沖縄県を含む)は12%、四国は5%をそれぞれ占めている。北海道は本州の北にあり、九州は本州の南西にあり、四国は本州の南にある。

日本の国土は北から北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の八つの地方に分けられる。これらの地方区分は地形などの自然的特性と地域の産業や歴史的変遷を基礎にしてわけられたもので、行政上の地方区分ではない。

## 2 日本の人口と大都市

### (1) 日本の人口

日本の総人口は、2010 年の<sup>こくせい</sup>国勢調査の結果によると128,057,352 人(2010 年 10 月 1 日時点の確定値)であり、前回調査(2005 年)と比べ289,358 人増加している。日本人の数(2010 年 10 月 1 日時点の<sup>かくていち</sup>確定値)は125,358,854 人で、前回調査(2005 年)に比べ37 万人(0.3%)減少した。日本の人口は、世界では中国、インド、アメリカ、インドネシアなどの国に次いで第 10 位である。

2005 年の日本の人口密度は1 km<sup>2</sup>あたり343 人である。人口 1 千万以上の国について人口密度を見ると、日本はバングラデシュ(985 人/km<sup>2</sup>)、韓国(480 人/km<sup>2</sup>)、オランダ(393 人/km<sup>2</sup>)に次いで4 番目となっている。

表 1 人口密度の上位 10カ国(2005 年)

| 順位 | 国名      | 人口密度(人/km <sup>2</sup> ) |
|----|---------|--------------------------|
| 1  | バングラデシュ | 985                      |
| 2  | 韓国      | 480                      |
| 3  | オランダ    | 393                      |
| 4  | 日本      | 343                      |
| 5  | ベルギー    | 341                      |
| 6  | インド     | 336                      |
| 7  | スリ・ランカ  | 316                      |
| 8  | フィリピン   | 277                      |
| 9  | ベトナム    | 254                      |
| 10 | イギリス    | 246                      |

日本では、人口の5 割が国土の14%ほどの平野に集中している。また、特に東京都、大阪府、名古屋市を中心とする地域(三大都市圏)に日本の人口の5 割弱が集中している。このような人口の差により、<sup>かそ</sup>過疎化・<sup>かみつ</sup>過密化といった問題が<sup>はっせい</sup>発生している。

日本の過疎地域のデータによれば、2006 年 4 月時点で過疎市町村となっている地域の面積は 204,329km<sup>2</sup>で、全国面積に対する割合は54.1%、そこに居住する人口は約 1064 万人で全人口に対する割合は 8.3%、この地域での人口密度は52 人/km<sup>2</sup>となっている。逆に、残り45.9%(173,506 km<sup>2</sup>)の地域に、総人口の91.7%(約 1 億 1711 万人)の人が住み、この地域での平均密度は675 人/kmとなる。

表 2 日本の都道府県人口密度の上位 10 位(2005 年)

| 順位 | 地名           | 人口密度(人/km <sup>2</sup> ) |
|----|--------------|--------------------------|
| 1  | 東京都(とうきょうと)  | 5,541                    |
| 2  | 大阪府(おおさかふ)   | 4,652                    |
| 3  | 神奈川県(かながわけん) | 3,515                    |
| 4  | 埼玉県(さいたまけん)  | 1,827                    |
| 5  | 愛知県(あいちけん)   | 1,367                    |
| 6  | 千葉県(ちばけん)    | 1,149                    |
| 7  | 福岡県(ふくおかけん)  | 1,009                    |
| 8  | 兵庫県(ひょうごけん)  | 661                      |
| 9  | 沖縄県(おきなわけん)  | 581                      |
| 10 | 京都府(きょうとふ)   | 574                      |

## (2) 日本の行政区画

行政上では、日本は東京都、北海道、大阪府、京都府、青森県、秋田県、群馬県、福岡県、<sup>さが</sup>佐賀県、長崎県、山形県など1都1道2府43県に分けられる。首都は東京都である。日本の都、道、府、県は、中国の省や<sup>ちよつかつ</sup>直轄市にあたり、都道府県にはそれぞれ都庁、道庁、府庁、県庁がもうけられ、その下に市、町、村などの順で行政機関が設けられる。

47の行政区域の中で、面積がもっとも広いのは北海道で、東京都の37 倍もある。一方、面積が最も狭いのは大阪府で、北海道の45 分の1しかない。

表 3 日本 の 都、道、府、県一 覧 表

| 地方   | 行政区          | 面積(km <sup>2</sup> ) | 庁所在地         |
|------|--------------|----------------------|--------------|
| 北海道  | 北海道(ほっかいどう)  | 83,519.25            | 札幌市(さっぽろし)   |
| 東北地方 | 青森県(あおもりけん)  | 9,001.97             | 青森市(あおもりし)   |
|      | 岩手県(いわてけん)   | 15,095.18            | 盛岡市(もりおかし)   |
|      | 宮城県(みやぎけん)   | 7,291.52             | 仙台市(せんだいし)   |
|      | 秋田県(あきたけん)   | 11,433.08            | 秋田市(あきたし)    |
|      | 山形県(やまがたけん)  | 9,326.60             | 山形市(やまがたし)   |
|      | 福島県(ふくしまけん)  | 13,783.39            | 福島市(ふくしまし)   |
| 関東地方 | 茨城県(いばらぎけん)  | 6,093.65             | 水戸市(みとし)     |
|      | 栃木県(とちぎけん)   | 6,413.79             | 宇都宮市(うつのみやし) |
|      | 群馬県(ぐんまけん)   | 6,355.61             | 前橋市(まえばしし)   |
|      | 埼玉県(さいたまけん)  | 3,799.32             | 浦和市(うらわし)    |
|      | 千葉県(ちばけん)    | 5,145.72             | 千葉市(ちばし)     |
|      | 神奈川県(かながわけん) | 2,401.18             | 横浜市(よこはまし)   |
|      | 東京都(とうきょうと)  | 2,160.64             | 東京都(とうきょうと)  |
| 中部地方 | 新潟県(にいがたけん)  | 12,111.27            | 新潟市(にいがたし)   |
|      | 富山県(ふじけん)    | 4,252.18             | 富山市(ふじし)     |
|      | 石川県(いしかわけん)  | 4,197.30             | 金沢市(かなざわし)   |
|      | 福井県(ふくいけん)   | 4,191.22             | 福井市(ふくいし)    |
|      | 山梨県(やまなしけん)  | 4,254.01             | 甲府市(こうふし)    |
|      | 長野県(ながのけん)   | 13,133.20            | 長野市(ながのし)    |
|      | 岐阜県(ぎふけん)    | 10,595.75            | 岐阜市(ぎふし)     |
|      | 静岡県(しずおかけん)  | 7,324.59             | 静岡市(しずおかし)   |
|      | 愛知県(あいちけん)   | 5,135.92             | 名古屋市(なごやし)   |
| 近畿地方 | 三重県(みえけん)    | 5,755.08             | 津市(つし)       |
|      | 滋賀県(しがけん)    | 4,016.00             | 大津市(おおつし)    |
|      | 京都府(きょうとふ)   | 4,612.89             | 京都市(きょうとし)   |
|      | 大阪府(おおさかふ)   | 1,866.85             | 大阪市(おおさかし)   |
|      | 兵庫県(ひょうごけん)  | 8,376.06             | 神戸市(こうべし)    |
|      | 奈良県(ならけん)    | 3,692.15             | 奈良市(ならし)     |
|      | 和歌山県(わかやまけん) | 4,723.78             | 和歌山市(わかやまし)  |
| 中国地方 | 鳥取県(とっとりけん)  | 3,492.65             | 鳥取市(とっとりし)   |
|      | 島根県(しまねけん)   | 6,628.22             | 松江市(まつえし)    |
|      | 岡山県(おかやまけん)  | 7,089.33             | 岡山市(おかやまし)   |
|      | 広島県(ひろしまけん)  | 8,464.57             | 広島市(ひろしまし)   |
|      | 山口県(やまぐちけん)  | 6,103.60             | 山口市(やまぐちし)   |

续表 3

| 地方   | 行政区          | 面積(km <sup>2</sup> ) | 庁所在地        |
|------|--------------|----------------------|-------------|
| 四国地方 | 徳島県(とくしまけん)  | 4,145.20             | 徳島市(とくしまし)  |
|      | 香川県(かがわけん)   | 1,881.50             | 高松市(たかまつし)  |
|      | 愛媛県(えひめけん)   | 5,670.52             | 松山市(まつやまし)  |
|      | 高知県(こうちけん)   | 7,107.03             | 高知市(こうちし)   |
| 九州地方 | 福岡県(ふくおかけん)  | 4,955.11             | 福岡市(ふくおかし)  |
|      | 佐賀県(さがけん)    | 2,433.06             | 佐賀市(さがし)    |
|      | 長崎県(ながさきけん)  | 4,110.06             | 長崎市(ながさきし)  |
|      | 熊本県(くまもとけん)  | 7,214.79             | 熊本市(くまもとし)  |
|      | 大分県(おおいたけん)  | 6,336.44             | 大分市(おおいたし)  |
|      | 宮崎県(みやざきけん)  | 7,179.43             | 宮崎市(みやざきし)  |
|      | 鹿児島県(かごしまけん) | 9,163.44             | 鹿児島市(かごしまし) |
|      | 沖縄県(おきなわけん)  | 2,250.87             | 沖縄市(おきなわし)  |

### (3) 日本の大都市

日本では都市とは人口(法定人口)50 万以上の市のことである。大都市は人口 100 万以上の市のことである。日本には人口 100 万以上の都市は12ある。

表 4 日本人口 100 万以上の大都市

| 順位 | 都市名  | 都市名(ひらがな) | 人口(2005 年) | 都道府県 |
|----|------|-----------|------------|------|
| 1  | 東京市  | とうきょうし    | 8,489,653  | 東京都  |
| 2  | 横浜市  | よこはまし     | 3,579,628  | 神奈川県 |
| 3  | 大阪市  | おおさかし     | 2,628,811  | 大阪府  |
| 4  | 名古屋市 | なごやし      | 2,215,062  | 愛知県  |
| 5  | 札幌市  | さっぽろし     | 1,880,863  | 北海道  |
| 6  | 神戸市  | こうべし      | 1,525,393  | 兵庫県  |
| 7  | 京都市  | きょうとし     | 1,474,811  | 京都府  |
| 8  | 福岡市  | ふくおかし     | 1,401,279  | 福岡県  |
| 9  | 川崎市  | かわさきし     | 1,327,011  | 神奈川県 |
| 10 | 埼玉市  | さいたまし     | 1,176,314  | 埼玉県  |
| 11 | 広島市  | ひろしまし     | 1,154,391  | 広島県  |
| 12 | 仙台市  | せんだいし     | 1,025,098  | 宮城県  |

**東京市** 日本の首都東京は、人口 1300 万人を超える国際的な大都市である。日本の政治・経済・文化の中核である。ニューヨーク、ロンドンに次ぐ

世界第三の都市であるとも言われている。東京は、現代的な大都会である一方で、歴史ある寺院や庭園等も保有している。国際的な大都市として広く認識されている通り、観光に訪れる外国人も数多く、観光のみならず24万人を超える外国人が東京で生活している。そのため、東京の町中を歩いていると、日本語だけではなく、英語はもちろんフランス語、中国語といった多数の外国語も頻繁に耳にする。アジアの中心地である東京では、アジアに限らず世界中がつながるとも言える。

**横浜市** 関東地方南部、神奈川県の一部に位置する都市で、同県の県庁所在地である。政令指定都市の一つであり、18区の行政区を持つ。現在の総人口は日本の市町村では最も多い。

**大阪市** 日本で、最古の商都として発展してきた。現在東京について第二の都市である。大阪市は、近畿地方の行政・経済・文化・交通の中心都市であり、市域を中心として、大阪都市圏および京阪神大都市圏が形成されている。

**名古屋市** 愛知県西部の政令指定都市で、同県の県庁所在地である。全16区から構成される。東京都、横浜市、大阪府に次ぐ全国第4位の人口を有し、東京と京都の間に位置することから、中京とも呼ばれ、三大都市圏の一つである中京圏(名古屋圏)の中核都市となっている。中部地方の政治・経済・文化の中核である。

**札幌市** 日本の北部、北海道の中心都市である。180万人以上の人々が暮らす大都市でありながら、豊かな自然に恵まれた、北海道の政治・経済、文化の中心地だ。札幌の夏はさわやかで晴天の日が続く。一方、冬になるとたくさんの雪が降り、ひと冬を通しての積雪量は6メートルにも達する。日本有名な観光名所である。

**京都市** 1000年余りの歴史をもち、日本の歴史や文化の中心である。府内には寺院600余り神社約260があり、日本らしい伝統的なムードに満ちた古都である。大阪市は、近畿地方の行政・経済・文化・交通の中心都市である。

**神戸市** 兵庫県南部に位置する兵庫県の県庁所在地である。垂水区・須磨区・長田区・兵庫区・中央区・灘区・東灘区・北区・西区から構成される政令指定都市である。

**福岡市** 九州の北部にある福岡県の西部に位置する人口約150万の市である。福岡県の県庁所在地であり、政令指定都市に指定されている。

**川崎市** 神奈川県の北東部に位置する政令指定都市で、7 区の行政区を持つ。政令指定都市の中では最も面積が小さいが、人口は非都道府県庁所在地の市で第 8 名である。

**埼玉市** 埼玉県の南部東寄りに位置する、同県の県庁所在地であり、政令指定都市である。

**広島市** 日本の広島県西部にある都市である。政令指定都市であり、同県の県庁所在地である。中国地方の中南部、広島県西部に位置し、中国・四国地方で第 1 位の人口を有する。

**仙台市** 宮城県の中部に位置する、同県の県庁所在地であり、政令指定都市である。また東北地方の最大都市でもある。

### 3 日本の気候と自然災害

#### (1) 気候

日本の国土の大半は温帯気候おんたいきこうに属している。四季の変化がはっきりしている。夏は熱帯ねったいなみに暑く、湿度も高く、夜になっても 25℃ を下らない熱帯夜が続くこともある。冬は厳しく寒い。そして、日本は海に囲まれており、国土が南北に長く、地形も複雑なため、さまざまな気候が見られる。国土が南北に長い島国で、緯度の差が 20 度以上もあるため、南北の気温の差が大きい。また、日本亜細亜大陸と太平洋の間に位置するため、季節風の影響が強い。日本は世界でも降水量の多い地域である。降水は、冬の雪によるものと夏から秋にかけての梅雨つゆや台風によるものである。日本の気候の主な特色は多雨多湿たうたしつである。日本の気候は大きく 6 つに分けられる。

**北海道の気候** 夏は涼しく、冬の寒さが厳しい。1 年を通じて降水量は北陸地方に比べると少ない。梅雨や台風の影響を受けないのでからつとした天気が多い。太平洋沿岸では親潮おやしおの影響で春から夏にかけて海上で霧きりが発生し、海霧うみぎりと呼ばれる。

**太平洋側の気候** 夏は南東からの季節風の影響を受けて雨が多く、蒸し暑い天気が多い。冬は北西からの季節風の影響によって山越しに冷たい乾いた風かぜ(からつ風)が吹き、かわいた晴れの天気が多い。

**日本海側の気候** 冬は北西からの季節風の影響を受けて雪が多く、山沿い



の地域では豪雪<sup>こうせつ</sup>地帯となる。夏は晴れた日が多く、気温も高い。

**中央高地の気候** 季節風の影響を受けにくいので、1年を通じて降水量が少ない。夏と冬、昼と夜の気温の差が大きい。

**瀬戸内の気候** 夏は四国山地、冬は中国山地が季節風をさえぎるので、1年を通じて晴れの天気が多く、雨が少ない。

**南西諸島の気候** 沖縄<sup>あまみしよとう</sup>、奄美諸島<sup>おがさわらしよとう</sup>、小笠原諸島を含むこの地域では1年を通して気温が高く、雨は多いが、霜<sup>しも</sup>や雪は見られない。

**季節風** 季節によって、特に冬と夏とで吹く方向が変わる風を季節風という。冬には、大陸から吹いてくる北西の季節風が日本海をわたる間に湿気をふくみ、日本海側に雪をふらせる。この風は山を越えると水分を失い、太平洋側では晴天の日が続く。夏には太平洋から大陸へ暖かく湿った南よりの季節風が吹き、大変蒸し暑い日が続く、太平洋側で雨が多く。これらの気候はそれぞれ、日本海側の気候、太平洋側の気候と呼ばれている。

**梅雨** 梅雨は6月上旬から7月上旬にかけて北海道を除いて降り続ける長雨である。オホーツク気団と小笠原気団との間につくられた梅雨前線が日本列島の南部に停滞することによりもたらされる。梅雨は西南日本に強く、東北へ行くと弱くなり、北海道にはほとんどない。梅雨の始まりは「梅雨入り<sup>にゅうばい</sup>」、終りは「梅雨明け」という。

**台風** 南方海上に発生した熱帯低気圧が発達したもので、日本では7月から10月にかけて特に8月、9月に日本に多く上陸する。北上する間に強風<sup>きょうふう</sup>と集中豪雨をもたらすので、山くずれや高潮、水害などの災害を発生させることが多い。

## (2) 自然災害

日本は地盤<sup>じばん</sup>が不安定であり、気候の変化が激しいため、世界の中でも自然災害が多い国である。その自然災害の種類がいくつもある。

**火山の爆発** 日本は火山の多い国であるので、火山の爆発<sup>ばくはつ</sup>も多く、時には災害となる。

**津波** 地震や海底火山の爆発は、時には津波<sup>つなみ</sup>を起こし、被害を与えることもある。

**風水害** 台風による風水害は日本にとって大きな災害である。強い台風が多くな人命を奪い、耕地、家屋や交通路に大きな被害を与えた。日本は6月～